

2020年9月23日

学生のみなさんへ

後期開始にあたってのお願い

理事長・総長 坂東 真理子
学長 小原 奈津子

本学では、今年度前期すべての授業をオンラインで実施しましたが、7月24日からの特別補講では、実験・実習など対面が必要な一部科目をキャンパス内で再開しました。後期からはより多くの学生を対象とした対面授業を再開いたします。後期開始にあたって、大学として感染防止対策を十分に講じたうえでみなさんをキャンパスに迎え入れたいと思います。

そのためにはなによりもみなさんの協力が必要です。学内ではマスク着用、入構時の検温、こまめな手洗い、ソーシャルディスタンスの確保、大きな声で会話をしない等、感染予防を徹底し、3密(密閉、密集、密接)を避けるようにしてください。

また、日々の生活でも、学生一人ひとりが感染リスクを避けるよう心掛けることが大切です。みなさん自身や友人、ご家族、教職員等まわりの人たちの健康といのちを守るため、感染を避けるためには何をすべきか、よく考えて行動をしてください。感染経路の多くは飲食や飲み会など外部での集まりであるといわれています。コンパや飲み会、食事会、カラオケ、ライブなど5人以上が集まるようなイベントには極力参加しないよう要望いたします。アルバイトについても不特定多数の人を相手にするような仕事は十分に注意してください。ただし、どれだけ感染防止対策をしても感染する可能性は誰にでもあります。感染がわかった場合はすみやかに学科や専攻に申し出てください。それもまた感染拡大の防止につながります。

さまざまな事情でキャンパスに来ることが困難な学生のためには引き続きオンライン授業を実施いたします。なお、Zoomを利用した授業については、機器の不具合の理由以外ではビデオ機能はオンにして、マスクは外し、顔を出して受講しましょう。みなさんの反応を見ながらの双方向性がより効果的なオンライン授業実施のためには大事です。

大学としても多くの制約がある中で、最大限にできることを行い、対面、オンライン関係なく、学位プログラムとして必要な教育と環境を提供し、みなさんの学びをサポートしていきます。